

ひたちなか市第2期観光振興計画

平成28年3月

| | | |
|-----|--------------------------|----|
| 目次 | | |
| 第Ⅰ章 | 計画の基本事項 | 3 |
| 1 | 計画の目的と位置づけ | 5 |
| | (1) 計画の目的 | |
| | (2) 計画の位置づけ | |
| | (3) 計画の進捗管理 | |
| 第Ⅱ章 | 観光政策の動向 | 9 |
| 1 | 国・県の観光政策 | 11 |
| | (1) 観光立国政策 | |
| | (2) 茨城県の観光政策 | |
| 2 | ひたちなか市の観光政策 | 13 |
| | (1) ひたちなか市総合計画における観光政策 | |
| 3 | 観光需要の変化 | 14 |
| | (1) 嗜好や余暇活動の変化 | |
| | (2) 観光スタイルの変化 | |
| | (3) 観光まちづくりの概念 | |
| | (4) 地域のブランド化 | |
| 第Ⅲ章 | 基本施策 | 17 |
| 1 | ひたちなか市の観光の概況と市民意識 | 18 |
| | (1) ひたちなか市の観光の概況 | |
| | (2) 観光に対する市民意識 | |
| 2 | 観光動態 | 20 |
| | (1) 茨城県の観光動態 | |
| | (2) ひたちなか市の観光動態 | |
| | (3) 観光客の意識調査 | |
| 3 | 基本施策 | 24 |
| | (1) 観光推進の体制づくり | |
| | (2) 時代に即した観光施策の展開 | |
| | (3) マーケティング機能の強化 | |
| | (4) ワンストップサービス機能の強化 | |
| | (5) 観光振興の成果を評価する機能の強化 | |
| | (6) 長期的な人材育成 | |
| 第Ⅳ章 | 重点プロジェクト | 31 |
| 1 | 重点プロジェクト | 33 |
| | (1) 基本的な考え方 | |
| | (2) 5つのプロジェクト | |
| 2 | 各プロジェクトの概要 | 34 |
| | (1) ひたちなか海浜鉄道の延伸と回遊観光の推進 | |
| | (2) 観光案内所の整備 | |
| | (3) 新しい「海の観光」への取り組み | |
| | (4) 外国人観光客の受け入れ体制の整備 | |
| | (5) 市民力による観光まちづくり | |
| 資料編 | | 55 |



第I章 計画の基本事項

この章では、ひたちなか市第2期観光振興計画について、目的や期間など、基本的な事項を整理します。



あづまが丘公園内 那珂湊反射炉跡

徳川斉昭が造らせた水戸藩大砲鑄造所（復元）

I-1 計画の目的と位置づけ

(1) 計画の目的

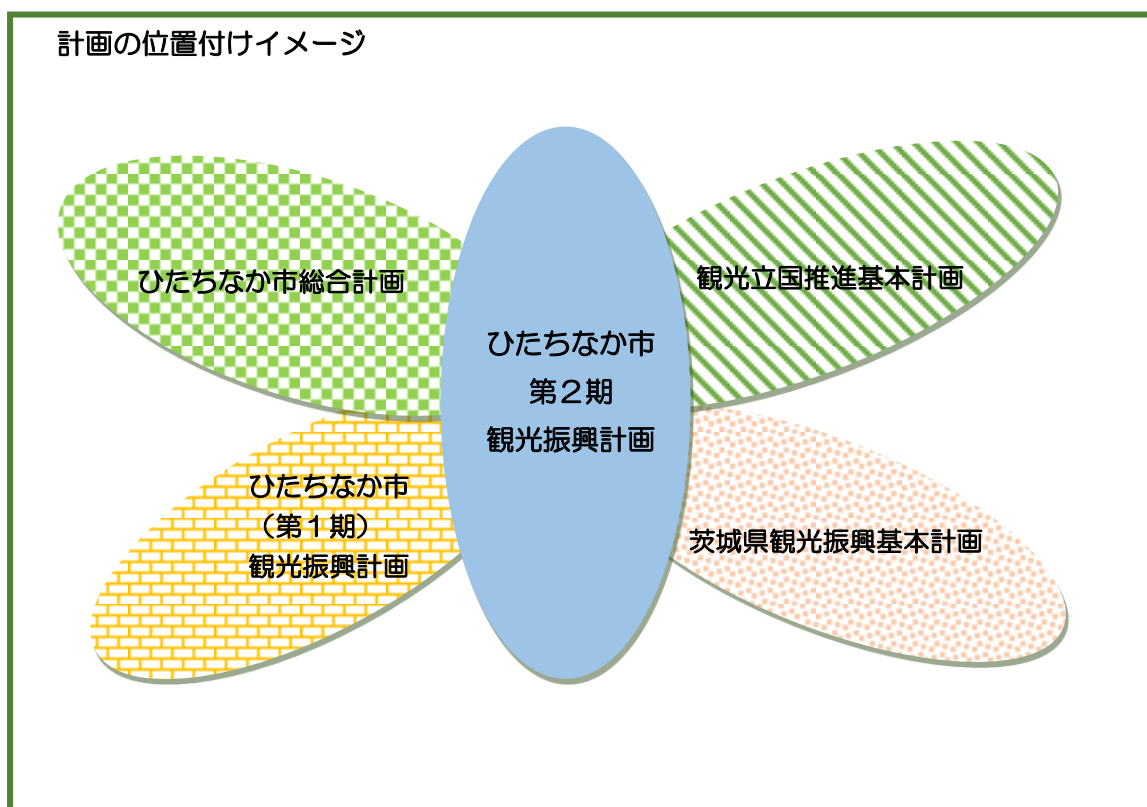
ひたちなか市第2期観光振興計画は、ひたちなか市が有する数々の魅力（光）を、人々に伝えるとともに、来訪客をあたたかく迎え入れる「まち」と「ひと」を創るために必要な考え方を整理し、県内でも有数の観光来訪地域となるよう取り組むことを目的とします。

(2) 計画の位置づけ

① 位置づけと役割

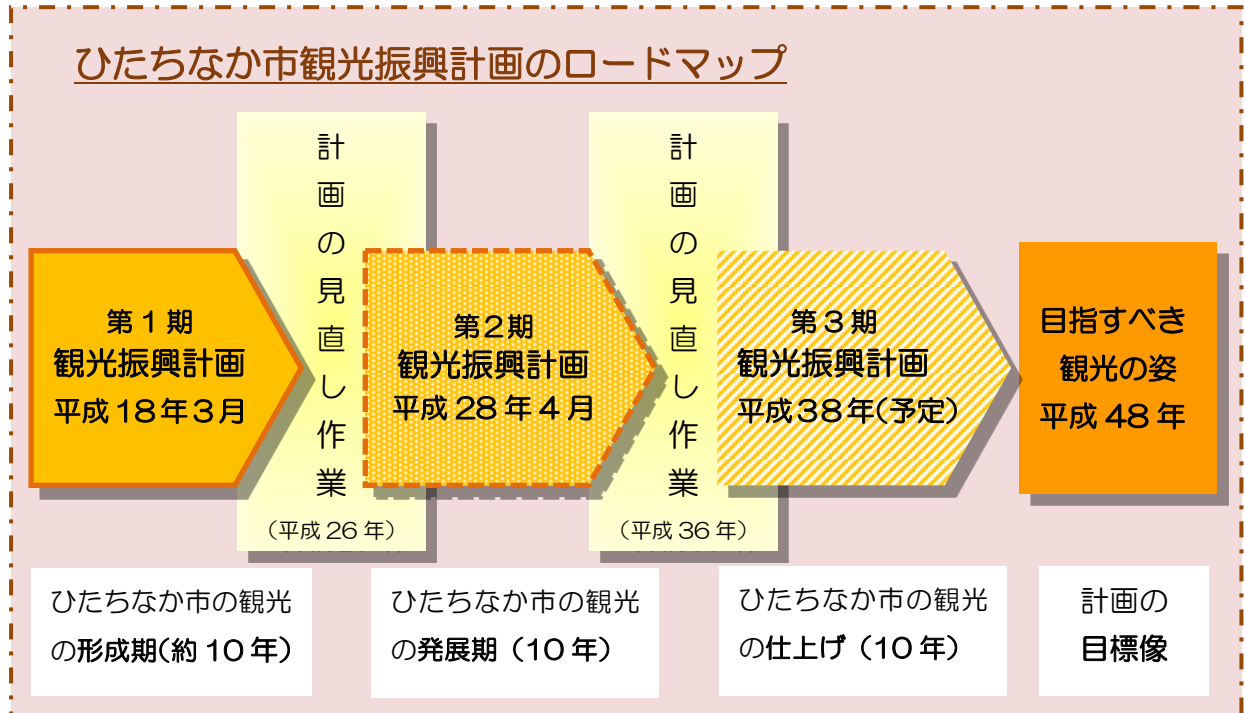
この計画は、ひたちなか市総合計画の産業分野における観光の個別計画として位置づけます。

また、「観光立国推進基本計画」（平成24年3月30日閣議決定）及び「茨城県観光振興基本計画」（平成28年3月策定）との整合性を図ります。



② 計画の期間

この第2期観光振興計画の計画期間を、平成28年4月から平成38年3月までの10年間とします。下図のとおり、長期的には、第1期計画（平成18年3月策定）から第3期までの行程で、ひたちなか市の観光を確立しようとするものです。



③ 計画の目指すべき目標像と計画の構成

この計画は、第1期観光振興計画（平成18年3月決定）で定めた目指すべき目標像「海・人が響きあう 観光・交流都市 ひたちなか」を踏襲します。目標を達成するための施策の構成は、社会情勢の変化や現在の観光事情、将来を見据え、6つの基本施策と5つの重点プロジェクトにより、観光振興に取り組みます。

(3) 計画の進捗管理

① 進捗の管理

この計画の遂行にあたり、本計画の策定委員や観光事業者、地域の方々とともに進捗の管理を行います。

② 数値目標の設定

第2期観光振興計画では、下記の新たな目標値を設定し、この実現に向けて各種施策を推進します。

数値目標：年間観光入込客数 400万人（うち外国人観光客 10万人）

（平成26年観光入込客数 337万人）

第2期ひたちなか市観光振興計画の構成

目標像

「海」「人」が響きあう
観光・交流都市
ひたちなか

基本施策

1. 観光推進の体制づくり
2. 時代に即した観光施策の展開
3. マーケティング機能の強化
4. ワンストップサービス機能の強化
5. 観光振興の成果を評価する機能の強化
6. 長期的な人材育成

重点プロジェクト

1. ひたちなか海浜
鉄道の延伸と回遊
観光の推進
2. 観光案内所の整備
3. 新しい「海の観光」
への取り組み
4. 外国人観光客の
受け入れ体制の
整備
5. 市民力による観光
のまちづくり

